

高齢者の総合相談窓口です！

余市町地域包括支援センター

包括だより

令和6年3月発行



余市町地域包括支援センター（余市町委託事業）

〈住所〉余市町黒川町12丁目62-1 イオン余市店1階

〈電話〉0135-48-6015

〈時間〉平日朝9時～夜7時

※土日祝日のご相談は事前にお問い合わせください。

介護や福祉のこと、
なんでもご相談ください

余市町から委託を受けて
運営しています

相談は、訪問・電話・来所など
ご希望に応じます

1. 地域包括支援センターってなに？

～高齢者の困りごと相談窓口です～



Q. どんなことを相談できるの？

A. 介護や福祉をはじめ、保健、医療、生活全般のこと、その他「どこに相談したら良いのかわからない」ことでも、お気軽にご相談ください。

Q. いつ、どこで相談できるの？

A. 「イオン余市店」の1階に事務所があります。（さくらんぼ駐車場側から入ってすぐ左）

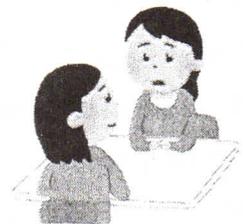
- ・平日の朝9時～夜7時。緊急時は24時間電話対応。
- ・直接ご来所いただくか、お電話での相談、または、ご自宅へ訪問もいたします。
- ・土日祝日のご相談は事前にお問い合わせください。相談は無料です。

Q. どんな人が働いているの？

A. 主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師などの資格を持った職員が対応いたします。

Q. とくに多い相談内容は？

A. 介護保険の手続き、介護保険サービスの利用方法、老人ホームについて、認知症の方の介護相談、などがあります。
配食サービスや介護予防教室、除雪サービスなど、余市町の事業に関する相談や手続きもお手伝いします。



夫や妻、親のこと、「ちょっと心配・・・」「あれ？」「もしかして」と

感じたら、「早め」のご相談を！ 電話 0135-48-6015

2. 「ケアラー」(介護者)って、どんな人？

○ケアラーとは、こころやからだに不調のある家族の「介護」「看病」「療育」「世話」「気づかい」などをしている人のことです。

- ★障がいのある子供や大人の世話をしている人
- ★健康に不安のある高齢者が、高齢者の介護をしている人
- ★仕事と介護で精一杯で、他のことができない人 ★仕事を辞めて一人で親のケア(介護)をしている人★遠くに住んでいる高齢の親が心配で、頻繁に通っている人
- ★目を離せない家族の見守りなどのケアをしている人
- ★アルコール依存・薬物依存やひきこもりなどの家族をケアしている人
- ★障がいや病気の家族の世話や介護を、いつも気にかけている人



『ヤングケアラー』って、どんな子ども？



○ヤングケアラーとは、本来大人が担うような家事や家族の介護などを日常的に行っている18歳未満の子どものことです。

- ★障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている子ども ★家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている子ども
- ★障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている子ども
- ★目を離せない家族の見守りや声掛けなどの気づかいをしている子ども
- ★日本語が話せない家族や障がいのある家族のために通訳している子ども
- ★家計を支えるために労働し、障がいや病気のある家族を助けている子ども
- ★アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱えている家族に対応している子ども
- ★がん・難病・精神疾患などの慢性的な病気のある家族の看病をしている子ども
- ★障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている子ども
- ★障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている子ども

身近にいたら、ぜひ相談を！

- ★ケアラーやヤングケアラーの人の中には、助けが必要な人もいます。十分な介護サービスを受けることができず、家族の負担が大きくなっていることがあります。
- ★ケアラーやヤングケアラーが社会から孤立することなく、自身も健康な生活を送ることが大切です。
- ★心配な人がいましたら、余市町地域包括支援センターにお知らせください。



介護総合相談スペース『あったか』について!!

「あったか」は、よいち福祉会が運営している相談スペースです。土日祝日の9時～夜6時まで開所していますが、事前のお問合せがあるとスムーズにご利用いただけます。場所は、包括支援センターと同じです。



【お問合せ】 余市町地域包括支援センター

〈電話〉0135-48-6015 〈住所〉余市町黒川町12丁目62-1 イオン余市店1階